

クラスメイトの女子が坂道系アイドルになって、番組できつめの罰ゲームを受ける話

同じクラスの女子が、いきなりアイドルになった。

中学で同じクラスの女子、河合香音(仮名)は確かにかわいい女子だ。

でも、クラスの中で何人かいる、かわいい女子の1人という感じだった。

それが、ある坂道系のアイドルグループのオーディションに受かり、正式なメンバーになった途端に、河合香音は輝きを増したように見えた。

河合香音本人の変化もあったのかもしれない。何万ものオーディションの中から選ばれたということで、自信をつけたせいかもしれない。あと、こちら側というか、河合香音を見ている側の変化もあると思う。

今までは、あくまで、かわいいクラスメイトの女子という位置づけだったのが、いきなりアイドルになった。

要は、いきなりプレミアム感が出てきたのだ。

僕は、アイドルと同じクラスであることを幸運に思っていた。

同じクラスといえども、僕と河合香音が親しく話したりすることはない。

他のクラスメイトの男子たちも同じだった。
クラスの男子と、割と親し気に話す女子もなかにはいたけど、河合香音はそういうタイプではなかった。
仲のいい同性の友達以外と、親し気にしているところを見たことがない。
それでも充分だった。
現役の坂道系アイドルグループの女子と同じ教室にいて、同じ空気を吸えることで満足していた。

河合香音は仕事の都合でときおり休むことも出てきてはいたけど、中学校で、基本的には今までと変わりなく、過ごしていた。
体育の授業や水泳の授業も、もちろんみんなと一緒に受ける。
僕だけでなく、熱いまなざしを男子たちは送っていた。

ある日、学校で事件が起こった。
教室で盗撮事件があったのだ。
僕たちの学校は、2 クラスが合同で体育の授業を行う。
体育の授業前には、その 2 クラスが男子と女子に分かれて 2 つの教室で着替える。
そのときに、スマホで女子の着替えが盗撮されていたのが発覚したのだ。
スマホのレンズが向けられていたのは、河合香音だった。
スマホを仕掛けた生徒は学校側から厳しく調

べられた。

ただ、事を大事にしなかった学校側と河合香音側がこの事件を内々に済ませることを望んだ。

大きな事件にはならず、スマホを仕掛けた生徒が河合香音本人やその親に謝り、中学を転学することで決着したようだった。

その際、慰謝料とかが支払われたのかどうかは、僕にはわからない。

この事件を、同じクラスの人間として、間近で見た僕としては、多少、その盗撮をした男子に同情するところはある。

そりゃ、現役のアイドルとなった、河合香音の生着替えを見たくないわけがない。

しかも、盗撮できるチャンスが、同じクラスだと十分にあるのだ。

やってしまっても仕方がない部分はある。

河合香音は、盗撮を警戒して、その事件の後には、体育のときの着替えを女子トイレの中で行うようになった。

ある日。

僕はテレビ番組を見ていた。

河合香音が所属するアイドルグループの冠番組だ。

そのアイドルグループがいろいろな企画に取り組む番組だ。

そのグループは、広い意味では坂道系のアイ

ドルグループだったけど、乃〇坂のライバルとなるグループとして、結成されたグループでもあった。

坂道系のグループを推している人にとっては、あまり応援しにくいところがあるようだった。

そういった経緯があるからなのか、なかなか人気を得られていなかった。

デビューシングルを出し、冠番組も始まっていたのに、それほどの人気を得られずにいた。

それでも、僕としては、毎週、同じクラスの女子である河合香音がテレビに出てくることは刺激的だった。

テレビの中に映っている女子が、その翌日同じクラスにいるというのは、ちょっと変な感じだった。

その冠番組が少しずつ企画が過激になっていった。

番組が始まった当初は、あくまでアイドルの紹介番組という感じのテイストだったけど、徐々に罰ゲームとかが過激になっていたのだ。

ある日の番組で、罰ゲームを河合香音が受けることになった。

罰ゲームはアングルワイダーと言われる開口器を口に装着して、歯と歯茎を露出させるというものだった。

僕は、こういうものがあるなんて知らなかった。河合香音がカメラを背にするように後ろを向きながら、開口器を付ける。

そして、前へと振り返った。